



令和2年度 ライブラリ（DVD）貸出人気ランキング



ランキング	主な人権課題	コード番号	ビデオの題名	区分	内容	上映時間(分)	制作年(年)	備考
1位	様々な人権課題	は-32	ハラスメントを生まない コミュニケーション グレーゾーン事例から考える	ドラマ	一見、コミュニケーションが良好に見える職場にも、ハラスメントの落とし穴はひそんでいます。もしかしたら、普段の何気ない言動が、知らぬ間にハラスメントになっているかもしれません。ハラスメントを生まないために、どのようなことを意識すれば良いのでしょうか。様々な事例をもとに、それぞれの立場の考え方や、気づきのポイントを示し、職場でのコミュニケーションのあり方を考えていきます。	25	2018	DVD 字幕・副音声 解説書 ワークシート付
2位	患者及び感染症等	こ-38	こんにちは金泰九さん ハンセン病問題から学んだこと	ドキュメンタリー	第33回全国中学生人権作文コンテストで法務大臣賞に輝いた作文「ハンセン病から学んだこと」の内容を映像化することで、かつてハンセン病を患った人たちが、ご家族への人権侵害の歴史を二度と繰り返さないように強く訴えかけていくものです。 ■ハンセン病とは？ ■ヒューマンライツ部の活動 ■金さんが教えてくれたこと	25	2015	DVD 字幕有
3位	患者及び感染症等	し-71	人権アーカイブ・シリーズ ハンセン病問題 ①～過去からの証言、 未来への提言～ ②家族で考えるハンセン病	ドラマ	ハンセン病問題に焦点を当て、国や地方公共団体、企業等の人権教育・啓発に携わる職員等が身に付けておくべきハンセン病問題に関する歴史的経緯、当時の社会情勢、問題の本質等について、関係者の貴重な証言や解説等を中心に分かりやすく簡潔にまとめています。また、広く一般市民を対象とした啓発現場においても使用できる有効なツールとなる映像も併せて制作し、次世代へ伝承しようとするものです。	76	2015	DVD 字幕有 証言集・ 活用の手引き付
	同和問題	し-85	シリーズ映像でみる人権の歴史 第8巻 ひとと皮革（かわ）の歴史	ドキュメンタリー	「ひと」は、動物の「いのち」と深く関わって生きてきました。ひとの歴史とは、他の「いのち」と深くつながる歴史です。ひとは、生き物の命を奪い、食べなければ生きていけません。しかし、米づくりが盛んになると、宗教の影響により、動物の命を奪うことを残酷、穢れているとする考えが日本に広まり始めました。肉の仕事に関わる人を差別してきた背景には、こうした考えがあり、やがてそこから部落差別が生まれるのでした。それでも、動物の命が、人々の生活の周りから消えることはありませんでした。動物の肉や皮はもちろん、皮から作られる「ニカワ」は、筆、墨、家具、医薬品、武具から仏像の接着にいたるまで、人々の生活と密接に関わり、「ひと」の文化を発展させてきたのです。「死は穢れている」という差別につながる考え方も、ほかならぬニカワでできた墨の文字や絵の助けを借りて、社会へ広がっていきました。このDVDでは、皮革製品の製造過程取材した貴重な映像を通して、部落差別の愚かさや「いのち」の大切さを考えさせる教材としました。参照：東映株式会社教育映像部チラシ	19	2020	DVD 字幕版 解説・指導 の手引・資料付
	同和問題	ふ-60	部落の心を伝えたいシリーズ 第32巻 ネット差別を許すな！ ～川口泰司～	ドキュメンタリー	○形を変えた部落差別 ネット上で部落／部落出身者が晒される。無法地帯化するネット上の差別の現実を差別ハガキを送られた当事者自らが語る。 ○「寝た子」はネットで起こされる 無知・無理解・無関心な人ほど危ない！ネット社会の危険性と構造を解き明かし、行政、企業、個人でのネット対策を提起。 ○ビーカークの泥 人間の心の奥底にある偏見、差別。「ビーカークの底に沈殿した泥」に例え取り除く人権教育の必要性を訴える。	29	2018	DVD 字幕・副音声版付き
	人権全般	わ-32	わからないから、確かめ合う -コミュニケーション-	ドラマ	今作では、ハラスメントや差別的取扱いなど、多くの日本企業が直面する可能性が高いテーマを中心に取り上げ、それらに共通する解決策として、「コミュニケーション」を提示しています。誰もが暮らしやすい社会を目指して、一歩ふみだしましょう。 (ハラスメント・外国人・障がい者・LGBT・働き方・同和問題)	29	2018	DVD 字幕・副音声版付 解説書・ チェックシート付
4位	障がいのある人	し-86	知りたいあなたのこと 外見からはわからない 障害・病気を抱える人	ドキュメンタリー	外見からはわからない障がいや病気を抱えながら日常生活を送っている人は多くいます。一見すると健康そうに見えるので、障がいや病気が周囲に理解されず、辛い思いをすることも多いといます。この作品では、2人の難病患者さんと、てんかんと発達障がいをもつ大学生を取材しました。どんな場面で困っているのか、どんな配慮が求められているのか。外見からはわからない障がいや病気を抱える人の話を通じて、私たちにできる配慮を共に考えてゆく内容です。	21	2019	DVD 日本語字幕・英語字幕・中国語字幕
	人権全般	し-87	職場のハラスメント再点検 あなたの理解で大丈夫ですか？ 第1巻パワーハラスメント編 「そんなつもりではなかった」 では済まされない	ドラマ	職場のハラスメント問題で一たび事件が起こると、加害者（行為者）たちは「そんなつもりではなかった」と言います。こうした発言から、加害者たちはハラスメント問題の本質を理解していないために、ハラスメント行為に至ったことが分かります。このシリーズでは、そうした人々の理解を促進するために、加害者の目線を取り入れて事例を展開しています。また被害者の訴えも見せることで、加害者との意識の差を再確認することができる教材です。事例1 ハイパフォーマー上司・具体性のない叱責・酒席での反省会 事例2 事なかれ上司・部下を褒め、判断をしない上司・部下を上手に褒める方法 事例3 パワハラを訴えられた上司・パワハラのチェックポイント	27	2019	DVD 活用ガイド付
	患者及び感染症等	み-14	未来への虹 一ぼくのおじさんは、 ハンセン病一	アニメ	茨城県からおじさんのところに遊びに来ていた正太（小学校6年生）は、いとこの香奈（小学校1年生）と、「国立療養所多磨全生園」に住む平沢保治さんの家へおつかいを頼まれました。はじめて訪れる「全生園」がどのようなところかわからない正太は、平沢さんの容姿に驚き、戸惑いを覚えます。そんな正太に、平沢さんは語りかけます。「ハンセン病」にかかり、14歳の時に入所したこと。外見が他の人と違うために「差別」を受けてきたことを・・・。	30	2015	東部DVD、西部DVD・VHS 字幕・副音声版付



令和2年度 ライブラリ（DVD）貸出人気ランキング



ランキング	主な人権課題	コード番号	ビデオの題名	区分	内容	上映時間(分)	制作年(年)	備考
5位	様々な人権課題	あ-39	アンコンシャス・バイアス (無意識の偏見)が招く パワーハラスメント	ドラマ	指導のつもりがパワーハラスメントになってしまったなどのケースが増えています。その要因として、無意識の偏見により、相手を一方的に判断して傷つけてしまい、パワーハラスメントに繋がったと考えられます。無意識の偏見とは、自分の中にある偏った考え方であり、だれもが持っています。本作品は、自分の中に無意識の偏見があると気づくことで、パワーハラスメントの予防につながることを目的とします。	26	2018	DVD 字幕 チェックシート付
6位	人権全般	お-17	お互いを活かすための 人権シリーズ ①多様性入門	ドラマ	企業では、いま、多様性を尊重することへの重要性がますます高まっています。企業内には以前と比べて多様な価値観、多様な属性を持った働き手が増えており、また、均一な商品・サービスではフォローしきれない多様なニーズが社会に生まれています。多様性とは、外国人、障がい者、高齢者などの多様な価値を私たちが受け入れることと認識されています。しかし、この教材は、その思い込みに対して一石を投じるものとなっています。この教材では、多様性とは、ある集団が多様な人を受け入れるという認識ではなく、集団に属する全ての個人がそれぞれに個性を持ち、それぞれの違いをお互いに認め、活かすことだということをテーマに据えています。このテーマについて、身近で誰もが経験しうる事例を丁寧に解説することで、多様性尊重への入門編となるよう制作しました。	27	2019	DVD 字幕・副音声版付 解説書・ワークシート付
	人権全般	し-89	職場のハラスメント基礎講座 ～セクハラ・パワハラ・ マタハラ～	ドラマ	セクハラ、パワハラ、マタハラの基礎が1枚にまとめられたDVD。それぞれのテーマが、定義や判断基準と事例とで構成された分かりやすい教材。新人の研修から、時間の取りにくい管理職層の復習にも使える内容です。セクハラ:ジャッジのポイント/アンコンシャス・バイアス/疑似恋愛など パワハラ:パワハラの定義/6つの類型など マタハラ:制度等の利用への嫌がらせ型/マタハラの定義/状態への嫌がらせ型	32	2019	DVD 活用ガイド付
7位	人権全般	お-18	お互いを活かすための 人権シリーズ ②ハラスメント・しない、 させないための双方向 コミュニケーション	ドラマ	いま、企業にとってハラスメントを防止することはとても大きな課題になっています。ハラスメントが発生すると、職場の環境が極端に悪化し、社員のモチベーションが下がるだけではなく、企業への社会からの信頼も大きく低下してしまいます。人は、一人一人感じ方や考え方が違います。ハラスメントを防止するためには、双方向のコミュニケーションが大切です。ハラスメントをしないためには、相手の立場を尊重した上で自分の意思をきちんと伝えることが大切ですが、ハラスメントをさせないコミュニケーションの可能性もこの作品では描いています。自分にも、思い込みや偏見があるのかもしれないことを自覚するのは重要です。そしてその先に互いのズレを修正していく双方向のコミュニケーションがハラスメント防止にとって重要なポイントになるという視点のもと、ハラスメントの入り込む余地を与えない、新しいコミュニケーションの形を提案します。	26	2019	DVD 字幕・副音声付 解説書・ワークシート付
	同和問題	そ-05	そんなの気にしない —同和問題—	ドラマ	この作品は、二人の友だち同士が主人公です。タイトルの「そんなの気にしない」は、親友に自分が同和地区出身だということを告白したときに返ってきた言葉です。告白したほうは、相手にもっと知って欲しかった。告白された方は相手が、そのままの相手でも何と変わらないことを伝えたかった。しかし、その一言がきっかけで二人はすれ違っていきます。私たちが普段なにげなく使う言葉や態度のなかには、相手を傷つけるものがあるかもしれない。そして、壁を乗り越えるのもまた、相手を信じる力だということを作品で伝えます。	17	2016	DVD 字幕有 副音声有 解説書・チェックシート有
	人権全般	し-66	新・人権入門	ドラマ	職場の人権について考えるのが難しい時代です。共に働く人間の年代や性別、国籍も多様化（ダイバーシティ）が進み、メールやSNSの発達などコミュニケーションを取る方法も変化しています。そういった時代の変遷の中で、分かりやすいセクハラやパワハラは減ったかも知れませんが、「一つの人権課題」を「一つの人権ワード」だけでは括れなくなっているのです。 このDVDでは企業の人事担当者から取材した、実際の出来事を16のショートドラマとして構成。視聴者が今見たドラマには一体どんな人権課題が含まれていたのか？もしくはないのか？自分がそのシーンに遭遇したらどうするのか？視聴者とドラマの出演者が一緒に学び、悩み、考えることのできる教材です。	25	2014	DVD 字幕入り 解説書・ワークシート・シナリオ付
	同和問題	し-84	シリーズ映像でみる人権の歴史 第7巻 水平社を立ちあげた人々 —人間は尊敬すべきものだ—	その他	1922年3月3日、京都の岡崎公会堂に差別されてきた人々が集まり「人間は、差別するものでなく、尊敬すべきものだ」と宣言し、「全国水平社」を結成しました。この中心人物の一人で宣言の起草に関わったのは西光万吉でした。当時、差別は当たり前のように行われており、万吉も学校でひどいじめを受け、悩み苦しみました。しかし、支えてくれた仲間たちと「差別をなくすには、自分たち自身が立ち上がらなければ」と、水平社の創立を呼びかけました。呼びかけに応じて九州、四国、関東などからもたくさんの青年が創立大会に参加しました。その中には、当時まだ16歳だった山田孝野次郎もいました。彼もまた病氣と闘いながら各地へでかけ「泣いてはだめだ」と命の限り訴え続けました。このDVDでは、日本の人権の歴史を大きく変えた水平社創立の背景や、創立大会の様子、そこに参加した人々の想いを、現地や関係者を訪ねて取材し、明らかにしました。自分たちの力で差別をなくそうと立ち上がった人々の姿から学ぶことにより、「差別」や「いじめ」を根絶するため、いま何をなすべきか問いかけます。参照：東映株式会社教育映像部チラシ	17	2020	DVD 字幕版付 解説・指導の手引・資料付



令和2年度 ライブラリ（DVD）貸出人気ランキング



ランキング	主な人権課題	コード番号	ビデオの題名	区分	内容	上映時間(分)	制作年(年)	備考
8位	障がいのある人	こ-35	秋桜の咲く日	ドラマ	「違い」を認めないことによって、差別は始まるといえます。人はそれぞれ違うものなのに、違うというだけでその人を排除してしまう傾向が人間にはあります。違いを理解し、認め合うことが大切であることはもちろん、本当にすべての人の人権が尊重される社会とは、それぞれの違いを活かすことのできる社会だといえるのではないのでしょうか。この映画は、「目に見えにくい違い」の一つとして発達障がいを取りあげています。発達障がいのある人の生きづらさや痛みを真摯に伝えるとともに、「違い」が生み出すプラスのエネルギーを美しく群生するコスモスの花々と重ね、「ともに生きることの喜び」を伝えるための教材です。	34	2014	DVD 字幕入り
	外国人	さ-19	サラマット ～あなたの言葉で～	ドラマ	この作品のテーマは「SNS時代における外国人の人権」です。主人公・珠美は、新しく職場に来たフィリピン人のミランダに対し、様々な「違い」を「壁」と捉え、面倒な存在だと感じてしまいます。しかし、自分とは異なる文化や考え方を持つミランダとの対立や交流を通して、珠美は新たな視点に気づかされ、「違い」は様々な問題解決の糸口になることも学んでいきます。珠美とミランダの姿を通して外国人は「受け入れてあげる存在」でも「労働力」でもなく、助け合うことができる対等な仲間であること、SNSを傷つけるための道具としてではなく、人の心と心をつないでいくために利用する様子を描きます。「違い」は壁ではなく、自分自身を成長させ、地域を豊にする源です。異なる文化の人たちを、共に未来をつくる新しい存在として尊重し、互いに高め合っていく。そんな多文化共生社会の実現をめざす人権啓発ドラマを制作します。	36	2019	DVD 字幕副音声・ 活用ガイド付
	同和問題	し-76	シリーズ映像でみる人権の歴史 第5巻 渋染一揆を闘いぬいた人々	その他	江戸時代も末期を迎えると幕府や藩の財政は苦しくなり、経済の引締めが相次いで行われました。「身分相応の暮らし」を命じる政策は、崩れかけていた身分制度を改めて強化することになりました。岡山藩では、庶民に出した儉約令を徹底するため、被差別身分の人々に、「柄のない渋染めか藍染め以外の着物の着用を許さない」というさらに厳しい御触れを出します。あからさまなこの「分け隔て」の「差別」を認めるわけにはいかないと藩内53ヶ村の人々は、のちに「渋染一揆」と呼ばれる大規模な抵抗運動を起こしました。人々は、知恵を出し合って「嘆願書」を作成し抗議しますが、それが突き返されたことから1500名もの人々が「強訴」に立ち上がり、整然とした闘いでこの「特別の（別段）御触書き」を取り消させました。さらに、その責任者として入牢させられた12名を助け出すために「赦免」を求めて闘い続けました。参照先：東映株式会社教育映像部発行チラシ	18	2017	DVD 字幕入り 解説書・指導の手引・資料付
	患者及び感染症等	は-34	ハンセン病回復者からの メッセージ	ドキュメンタリー	国の誤った隔離政策で深刻な差別を受けたハンセン病回復者とその家族の貴重な証言記録です。●ハンセン病療養所で受けた私の被害 断種・墮胎 2019年制作/30分 ●家族・親族への思い～ハンセン病回復者からのメッセージ～ 2017年制作/30分	30	2017	DVD 2枚組 各30分 日本語字幕付
9位	同和問題	あ-36	あなたに伝えたいこと	ドラマ	この作品のテーマは「インターネット時代における同和問題」です。同和問題の解決を図るため、30年以上にわたって地域改善対策が行われてきました。その結果、生活環境などハードの面の改善は進みましたが、結婚差別や身元調査など、意識の面では依然として課題が残されています。また、時代の経過とともに、同和問題についての正しい理解を得る機会が少なくなっています。そんな中、この作品は同和問題を正面から取り上げ、この問題が決して他人事ではないこと、正しく知ることが同和問題をはじめとする人権問題の解決につながることを描きます。また、インターネットには、その利便性とともに、匿名性に関する誤った理解に基づく差別的な書き込みや、自他との適切な距離が保てないネット依存など、陰の部分があります。インターネットは、本来、優れたコミュニケーションツールです。それを、人を傷つけ人権を侵害する凶器に変えてしまうのは、自分の心です。インターネットの持つ危険性に、私たちがどのように向き合っていけばよいかを問い直します。この物語の主人公は、ごく普通の若い女性です。物語が進む中で、彼女は、自分の祖母や母が同和問題でつらい思いをしてきたことを知ります。彼女の結婚話を中心に、恋人や友人、家族などとの関わりを通して、ネット上の情報だけではなく、実際に人とふれあう中でお互いを正しく知りあうことが、同和問題やすべての差別をなくしていくために重要であることを、明るい希望とともに伝えます。	36	2014	DVD 字幕副音声有 学習の手引有
	様々な人権課題	し-61	職場の日常から考える パワーハラスメント	ドラマ	ある会社で起こる様々な出来事を一本のドラマで描き、多様化する「職場のパワーハラスメント」の問題に切り込んだ作品です。本ドラマでは、暴力や暴言といった従来型のパワハラは取り上げていません。むしろパワハラなのかそうでないのか、線引きが難しい事例を中心に描いています。より働きやすい職場をつくるために、働く人がそれぞれの立場から、「職場のパワーハラスメント」をなくすためにどうすればいいのか、学んでいただける内容です。	28	2012	DVD 字幕入り 解説書あり
	様々な人権課題	し-81	上司のハラスメント グレーゾーンをなくそう！	ドラマ	なんでもかんでも「ハラスメントだ」という若手社員。それを恐れて何も言えない上司。「巻き込まれたくない」と見て見ぬふりをする同僚。このような人が集まる場所では、ハラスメントかどうか見分けにくい行為、つまりグレーゾーンまでハラスメントだと判断されてしまいます。その結果、窮屈で働きにくい職場になってしまうのです。ハラスメントがない職場。それは、ひとり一人がやりがいや働きがいをもって能力を存分に発揮できる職場です。その実現のためには、上司・管理職がハラスメントの知識と考え方をメンバーに啓発し、グレーゾーンをなくしていかなければなりません。	70	2017	活用の手引き付



令和2年度 ライブラリ（DVD）貸出人気ランキング



ランキング	主な人権課題	コード番号	ビデオの題名	区分	内容	上映時間(分)	制作年(年)	備考
	患者及び感染症等	は-29	ハンセン病を 正しく理解するために ①人間回復の橋、 心のかけ橋となれ ②ハンセン病療養所 語り部証言集	ドキュメンタリー	①竹下景子さんの語りで、ハンセン病の病気や歴史について、さらには社会問題・政治問題についても解り易く解説しています。 ②長島愛生園7名、邑久光明園5名の方に生の声で語っていただいた貴重な映像です。チャプター形式で、語っていただいた内容をテーマとして選べるようにしています。	186	2007	DVD
10位	人権全般	<-07	クリームパン	ドラマ	子どもへの虐待や若者の自死など社会問題になっている事件を通して、社会や地域の中で孤立している人々に対する正しい理解を訴えます。人を傷つけ、いのちを奪うのも「人」ならば、傷つき、死に瀕している人のいのちを救うのもまた「人」です。人と人が出会い、つながっていく「いのちの物語」が1つのクリームパンから始まります。	36	2010	DVD 副音声字幕入り 手引書有り
	同和問題	し-72	シリーズ映像でみる人権の歴史 第3巻 近代医学の基礎を築いた人々	その他	江戸時代の医学や科学といえば、「鎖国による遅れ」のみ意識しがちです。しかし、江戸中期になると新しい動きが始まります。医学では、漢方医の中から山脇東洋が、日本初の医学解剖を実施し観察しました。 もちろんそこには、西欧の書物がしだいにやってきた影響もありました。山脇の17年後に解剖を実見した杉田玄白は、手に『ターヘル・アナトミア』という洋書を持って解剖を見学し、内臓一つ一つをその図と引き比べ、正確さに感動しています。玄白たちが、その解剖書を苦勞して翻訳し『解体新書』と名づけ世に出したことはよく知られています。 しかし、そのとき実際に臓器を解剖して見せたのは、当時「穢多」と呼ばれ、差別されてきた人々でした。山脇東洋のときもそうでした。部落の人々は、動物などの死体を処理する仕事を続けてきた結果、人と動物の内臓を熟知していたのです。東洋も玄白も、医学の「内発と外発」の接点に立つことで、大きな成功を手に入れたのでした。 そこには、大切な命と向き合い、生きてきた人々の知識と技術に経緯を払う2人の医師の姿があったことをこのDVDでは貴重な原書などを取材し描きました。 参照先：東映株式会社教育映像部発行チラシ	17	2015	DVD 字幕入り 解説書・指 導の手引・ 資料付
	人権全般	た-11	多様性を尊重した職場の コミュニケーションと人権 I ハラスメントを生まないために	ドラマ	現代企業において、周囲が気づきやすい「パワハラ」や「セクハラ」は減ってきているかもしれませんが、しかし多様化する職場や人間関係の中で、ちょっとしたコミュニケーションの不和によって様々なハラスメントの芽は発生しているのです。その芽を摘む為にもよりよいコミュニケーションが重要となってきます。どこの企業でもあり得そうなショートドラマとその振り返りを通じて、多様性を尊重したコミュニケーションとは何かを視聴者に考えさせるドラマ教材です。	25	2015	DVD 字幕有 解説書・ ワークシ ー ト・ ドラマシナ リオ付
	高齢者	や-02	「やさしく」の意味 —おばあちゃんは認知症だった—	ドラマ	日本は2025年に65歳以上の約5人に1人が認知症患者になると言われています。認知症という言葉は知られていても、その多くは「どのように接したらよいかわからない」という戸惑いのイメージが先行し、正しく理解されていない現状があります。その様な中、福井県敦賀市では、「認知症ほっとけんまち敦賀」をスローガンに、認知症になっても住み慣れた地域で安心して生活が続けられるまちを目指し、認知症の普及啓発、早期発見等に取り組んでいます。認知症サポーターの数も、平成30年度で1万人を超え、10年前と比べて約10倍も増加しています。平成22年度からは、小中学生を対象とした認知症サポーター養成講座も積極的に開催されています。この作品は、敦賀市で開催された「小中学生の認知症サポーター作文コンテスト」で、最優秀作品に選ばれた小学4年生（当時）・三輪実由さんの『「やさしくする」ということ』という作文を脚色し、ドラマ形式の教育映画にしたものです。全国の認知症患者、その家族、そして彼らを取り巻く地域社会。一人一人が安心して暮らしていくためにできる工夫とは何かを示唆していくものです。	33	2019	DVD 字幕版付き